

2019年の地震活動の概要

南大東島地方気象台

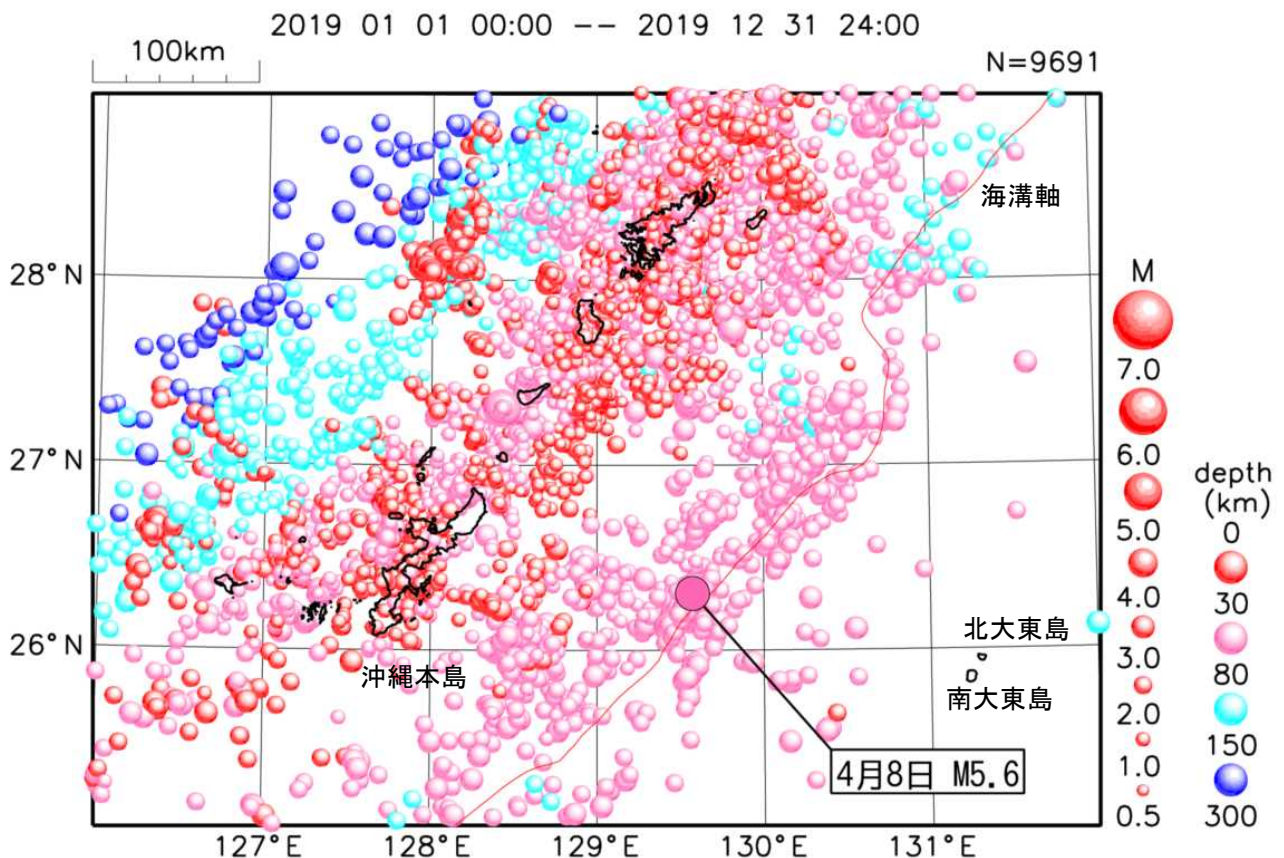
2019年に大東島地方、沖縄本島地方とその周辺（図の範囲内）で観測した地震は、9,691回（前年12,188回）で、このうちM4.0以上の地震は60回（前年65回）でした。

また、震度1以上を観測した地震は29回（前年22回）で、震度3以上を観測した地震は1回（前年1回）でした。このうち大東島地方で震度1以上を観測した地震は1回（前年3回）でした（別紙資料参照）。

大東島地方で震度1以上を観測した地震は次のとおりです。

4月8日13時12分に沖縄本島近海（南大東島の西約170km）で発生した地震（M5.6、今期間最大規模）により、国頭村、恩納村、うるま市及び南城市で最大震度2を観測したほか、沖縄本島及び南北大東島で震度1を観測しました。なお、大東島地方で震度1以上を観測したのは、2018年9月22日に沖縄本島近海で発生したM5.6の地震（北大東島で震度1）以来です。

震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ

N：地震回数（マグニチュード0.5以上の回数です）

大東島地方で震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

大東島地方で震度1以上を観測した地震一覧（期間：2019年1月1日～12月31日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2019年04月08日13時12分 沖縄県	沖縄本島近海	26° 18.4' N	129° 34.3' E	45km	M5.6
震度 2	国頭村辺土名＊, 恩納村恩納＊, うるま市石川石崎＊, 南城市佐敷佐敷＊				
震度 1	名護市豊原, 名護市港＊, 国頭村奥, 今帰仁村仲宗根＊, 本部町役場＊, 那覇市樋川, 那覇市港町＊, 沖縄市美里＊, 読谷村座喜味, 中城村当間＊, 西原町与那城＊, 与那原町上与那原＊, 座間味村座間味＊, うるま市みどり町＊, うるま市与那城平安座＊, うるま市与那城饒辺＊, 南城市知念久手堅＊, 南大東村在所, 北大東村黄金山, 北大東村中野＊				

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。